

# 常進NEWS (1月号)

## ICTは敵か味方か

新型コロナによるパンデミックが起こる前、日本の教育現場におけるICT活用割合は、OECD加盟国の中では最低レベルでした。しかしコロナの影響で、政府のGIGAスクール構想は一気に進み、小中学生への端末1人1台の環境はあっという間に整いました。一見良いことに思われますが、同時に問題点も多く浮かび上がっています。

### ゲームや動画視聴に長時間

大きな問題点の一つは、学校配布の端末が学習以外の目的で長時間利用されていることです。特に多いのはゲームと、YouTubeなどの動画視聴のようです。学校で使用する端末なので、親の判断で閲覧や使用時間の制限をかけられないことが、家庭での管理を難しくしているようです。

保護者が学校の担任教員に相談しても、「ご家庭で管理してください」と言われるだけのこともあるようです。学校においても、授業中に関係ないサイトを閲覧している生徒がいるという話も耳にします。学校でも対処しきれないというのが現実のようです。国もこういったことへの対応を自治体任せにしており、国は自治体に、自治体は学校に、学校は保護者にと、まるで責任のなすり付け合いをしているかのようです。

厚生労働省が2017～2018年に行った調査によると、ネット依存の疑いがある中高生は全国で93万人いると推計され、5年で40万人の増加とされています。この調査からさらに5年たつ今、その数はどのように変化したのか、次の調査結果が待たれます。GIGAスクール構想を推し進めてきた国がその責任の下に、対策をしっかりと講じるべきです。

### ネット依存よりも恐ろしいこと

ネット依存よりも、私には危惧していることがあります。それは、ICTの機器が子どもたちから考える力を奪っていくことです。



最近の子どもたちに多く見られるのが、問いを投げかけられたとき、考えるのではなく、答えが出るのを待つという子です。また、間違えた問題の直しをさせるときも、答えを探すのです。数学であってもテキストから似たような問題を探し、そのページに書いてある解き方にただ当てはめる。「なぜ」「どういう過程で」などはお構いなしなのです。日ごろからわからないことがあれば、すぐに検索する。ICT機器を使えば、過程などは無視し、最短で正解にたどりつけます。そんな習慣が、子どもたちから論理的思考力を奪っているように思えてなりません。そしてこの危惧

は杞憂などではなく、すでに形として表れています。以下は昨年実施された全国学力・学習状況調査(学テ)で、「普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか」という問いに対する結果で、数値は正答率を表します。

選択肢	小学生		中学生	
	国語	算数	国語	数学
3時間以上	57.1	62.4	57.3	49.2
2時間以上、3時間より少ない	61.6	66.2	61.4	53.2
1時間以上、2時間より少ない	64.8	69.6	64.3	56.4
30分以上、1時間より少ない	66.8	72.1	66.2	58.9
30分より少ない	67.1	72.7	67.3	60.4
全く使っていない	62.3	68.3	62.0	54.0
スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を持っていない	64.0	69.4	63.7	56.1

「全く使っていない」「スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を持っていない」を除くと、すべての項目において、使用時間が長くなるほど、正答率が下がっています。つまり、勉強をICT機器に頼れば頼るほど、成績は下がるということです。

日本は、ICTの活用割合が最低レベルであったにもかかわらず、PISAやTIMSSなどの国際的な学力調査では世界のトップレベルにありました。今後ICTを敵にするのか、味方にするのか。それは使い方次第です。

## 1・2月の予定



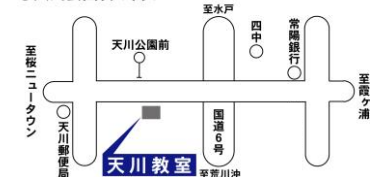
月	日	曜	行事予定
1月	27	金	2月分授業料等口座振替日
	28	土	県立入試対策ゼミ①/新年度保護者説明会
	29	日	統一テスト(9年生)
2月	4	土	県立入試対策ゼミ②
	10	金	漢字検定
	11	土	県立入試対策ゼミ③ 通常授業休講(建国記念の日)
	12	日	学年末テスト対策
	18	土	県立入試対策ゼミ④
	20	月	お知らせ配布
	23	木	県立入試対策ゼミ⑤ 通常授業休講(天皇誕生日)
	25	土	県立入試対策ゼミ⑥
	26	日	県立入試対策ゼミ⑦
	27	月	新年度諸経費・3月分授業料等口座振替日
28	火	3学期終了	

めんどろみ 地域ナンバーワン宣言!

JOYO

常陽進研 ☎824-9136

●天川公園斜め向かい



思考力の九九

# 正月休みボケ？

冬期講習の名文暗誦の課題は、金子みすゞの詩でした。リズムがよく、比較的短い詩が多いため、子どもたちの暗誦もはかどります。「聞いてくれ」との手が次から次へと挙がります。教師二人で聞いて回りますが、さばききれない状態です。

ところが、1月4日の午前の部。百マス計算が終わり、暗誦の時間になっても、しーん。なかなか手が挙がりません。どうやら正月休みボケのようです。年末年始の休みの間に、覚え途中だったものをきれいさっぱり忘れてしまったのでしょうか。

それでも5分くらいすると、パラパラと手が挙がり始め、暗誦の時間が終わる頃には、さばくのが精一杯の状態に戻りました。

中休みを挟みましたが、多くの子どもたちがたくさんの課題をクリアしました。3学期もこの調子でガンバレ！

## がんばりました！

名文暗誦 (12月の課題：論語)

15枚 ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○  
○○ ○○○

13枚 ○○ ○○ ○○ ○○

10枚 ○○ ○○ 9枚 ○○○ ○○

名文暗誦 (冬期講習の課題：金子みすゞの詩)

14枚 ○○ ○○ 11枚 ○○ ○○

10枚 ○○ ○○

8枚 ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○



## 高校入試スタート

9日の私立推薦入試を皮切りに、高校入試がスタートしました。昨年の塾生は、全員が第1志望校に進学しました。今年の生徒たちも、昨年に続いてくれることを期待します。

## 合格おめでとう！ -私立推薦-

常総学院 ○○ ○○○

霞ヶ浦 ○○ ○○

## 貯金と借金


毎年9年生には、2学期途中から受験用教材を用いた日付指定課題(Vロード)を与えています。課題の進捗確認はこまめに行ってきましたが、年明け最初のチェックの時は唖然としました。

課題の日付指定は最低限のノルマであって、進められる者はどんどん先に進めてよいとしています。昨年のうちから少しずつ貯金を作り、2月末までの課題をすでに終えた生徒がいる反面、年末年始分の課題をすべて借金にしてしまった生徒が複数名。どうやら受験生であることを忘れ、年末年始をまったりと過ごしてしまったようです。この借金は居残りなどで清算させましたが、入試まで2週間でのこの状態とは・・・。

現在、私立一般入試の発表待ちですが、果たして結果やいかに。

# 統一テスト成績上位者

### \*9年生\*

英語	数学	国語
1位 ○○ ○○	1位 ○○ ○○	1位 ○○ ○○
2位 ○○ ○○	2位 ○○ ○○	2位 ○○ ○
2位 ○○ ○○	3位 ○○ ○○	3位 ○○ ○○
理科	社会	
1位 ○○ ○○	1位 ○○ ○○	
2位 ○○ ○○	2位 ○○ ○○	
3位 ○○ ○○	3位 ○○ ○○	

### \*8年生\*

英語	数学	国語
1位 ○○ ○	1位 ○○ ○○	1位 ○○ ○○
2位 ○○ ○○	2位 ○○ ○	2位 ○○○○ ○○○○
理科	社会	
1位 ○○ ○○	1位 ○○ ○○	
2位 ○○ ○○	2位 ○○ ○○	

### \*7年生\*

英語	数学	国語
1位 ○○○○○	1位 ○○ ○○	1位 ○○○○○
理科	社会	7・8年生 1/8
1位 ○○○○○	1位 ○○○○○	9年生 1/7 実施

## ないっ！

昨年の常進NEWS-11月号を配布したとき、一人の生徒から「ないっ！」との声が上がりました。9・10月号で掲載した「テストの珍解答」のこのようです。あまりのスペースを埋めるためだったのですが、2か月続いたことで、シリーズ化されたと思っていたようです。あまりにも寂しそうな顔をするので、翌12月には「テストの珍解答」の欄を復活させました。すると記事を満足げに眺めながら、にやついています。どうやらこの欄は連載にしなければならぬようです。

ただ、この欄に採用されようと、確認テストでわざと変な答えを書くのは禁止ですよ。

## テストの珍解答

- 次の□の中に入る会話文を自由に考えましょう。  
おばあさんが「このあたりに郵便局はありませんか。」とたずねてきました。  
わたしは「□」と言いました。  
[ ありがとうございます。 ]  
・・・、自由すぎる！（正解：省略）
- ぼう線部の読みをひらがなで書きなさい。  
しあい勝って互いをする。  
[ まん ]  
んな、あほな！（正解：ばん）

